

〔記入例〕

様式第13（第6条の4関係）

危険物 ① 製造所
貯蔵所 完成検査前検査申請書
取扱所

久米島町長 殿		② 〇〇年〇〇月〇〇日	
③ 申請者		住所 〇〇町〇〇 〇〇番地 電話000-0000	
		〇〇〇株式会社	
		氏名 代表取締役 〇 〇 〇 〇	
④ 設置者	住所	〇〇町〇〇番〇〇号 電話 〇〇〇-〇〇〇〇	
	氏名	〇〇〇〇株式会社 〇〇工場 代表取締役 〇	
設置場所	⑤ 久米島町字〇〇 〇〇番地		
製造所	⑥ 〇〇〇所	貯蔵所又は取扱所の区	⑦ 〇〇〇所
設置又は変更の許可年月日及び番号		⑧ 〇〇年 〇〇月 〇〇日 第〇〇号	
⑨ タンク構造	形状	〇〇〇型	
	寸法	〇〇×〇〇×〇〇mm	〇〇〇ℓ
	材質記号及び板厚	JIS〇〇〇、〇〇mm	
タンクの最大常用圧力		⑩ 〇〇 Kpa	
検査の種類及び検査希望年月日		⑪ 〇〇検査 〇〇年 〇〇月 〇〇日	
タンクの製造者及び製造年月日		⑫ 株式会社〇〇〇〇 代表取締役 〇〇 〇〇 〇〇年〇〇月〇〇日	
製造所等の完成予定期日		⑬ 〇〇年 〇〇月 〇〇日	
⑭ 他法令の適用の有無		高圧ガス取締法	労働安全衛生法
その他必要な事項			
※ 受付欄		※ 経過欄	※ 手数料
		検査年月日	
		検査番号	

備考

- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 法人にあっては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
- 設置又は変更の許可年月日及び許可番号の欄は、完成検査前検査の申請が設置の許可に係るもの にあっては設置許可の年月日及び許可番号を、変更許可に係るもの にあっては変更の許可年月日及び許可番号を記入すること。
- 水張検査又は水圧検査以外の検査の申請をするときは、タンクの製造者及び製造年月日の欄は記入を必要としない。
- 製造所等を管轄する市町村長等以外の行政機関に水張検査又は水圧検査の申請をするときは、設置者の欄、設置場所の欄、設置又は変更の許可年月日及び許可番号の欄は記入を必要としないこと。
- 上記5の申請をするときは、タンクの構造明細図書を2部添付すること。
- ※印の欄は、記入しないこと。

(裏)

車 名 及 び 型 式			
危 険 物	類 別		
	品 名		
	化 学 名		
	比 重		
タンク	最 大 容 量	ℓ	
	タ ン ク 室 の 容 積	ℓ	
タ ン ク の 最 大 常 用 圧 力		KPa	
安 全 装 置 の 作 動 圧		KPa	
可 燃 性 蒸 気 回 収 設 備		有 ・ 無	
閉鎖装置	自 動 閉 鎖 装 置	有 ・ 無	
	手 動 閉 鎖 装 置	有 ・ 無	
接 地 導 線		有 ・ 無	
消火器	薬 剤 の 種 類		
	薬 剤 量	Kg	Kg
	個 数	個	個
備考			

本様式・・・追加（昭和46年6月自令12号）、一部改正（昭和51年3月自令7号）、旧様式第5の3・・・
全部改正し繰下（平成元年2月自令5号）、本様式・・・全部改正（平成10年3月自令6号）

【危険物製造所等完成検査前検査申請書記入要領】

- ① 申請に係る施設区分以外を一本線で抹消すること。
- ② 「申請日」は、申請書提出日を記入すること。
- ③ 「申請者」は、原則として当該危険物施設の設置者の住所、氏名を記入すること。
申請者が法人の場合は、備考2に留意し、記入すること。
申請手続きを代理人が行う場合は、申請代理人の住所及び氏名を記入し、委任状(委任状は、危険物製造所等設置許可申請書の記載例を参照)を添付すること。

なお、設置又は変更許可申請時に完成検査前検査申請も委任している場合は、委任状の添付は要しない。

- ④ 「設置者」欄は、当該危険物施設の設置者の住所、氏名を記入する。

備考2に留意すること。(※)

- ⑤ 「設置場所」欄は、当該危険物施設の場所(土地の所在地)を記入すること。(※)

- ⑥ 「製造所等の別」欄は、製造所、貯蔵所又は取扱所の別を記入すること。

- ⑦ 「貯蔵所又は取扱所の区分」欄は、危政令第2条及び第3条に掲げる施設区分(同令第3条第2号イ及びロを含む。)を記入する。製造所の場合は斜線とすること。

以上の②～⑦は、当該申請に係る危険物施設の設置又は変更許可申請書の記入内容と同一とすること。

- ⑧ 「設置又は変更の許可年月日及び許可番号」欄は、当該申請に係る危険物施設の設置又は変更の許可年月日及び番号を記入すること。(※)

- ⑨ 「タンク構造」欄は、次により記入すること。

(1) 形状は、「角型」、「横(縦)置円筒型」等と記入する。中仕切タンクの場合は、その旨を記入する。

(2) 寸法は、角型にあつては縦、横及び高さを、横(縦)置円筒型にあつては、鏡出、胴長(胴高さ)及び内径を内寸法で記入すること。

(3) 容量は、危規則第2条の計算方法で算出し、危政令第5条第2項のタンク容量を記入すること。

(4) 材質記号及び板厚は、JIS規格名称等による記号を記入すること。タンク板厚の寸法は、角型にあつては底板、側板及び上板をそれぞれ記入し、横(縦)置円筒型にあつては鏡板、胴板についてそれぞれ記入すること。

- ⑩ 「タンクの常用圧力」欄は、当該タンクの使用時における最大圧力を記入すること。

- ⑪ 「検査の種類及び検査希望年月日」欄は、水張検査又は水圧検査の別、検査希望年月日を 記入すること。

- ⑫ 「タンクの製造者及び製造年月日」欄は、製造者が法人の場合は、名称、代表者氏名を記入し、タンクを製造した年月日を記入すること。

- ⑬ 「製造所等の完成予定期日」欄は、当該タンクを据え付ける製造所等の完成予定年月日を記入すること。

- ⑭ 「他法令の適用の有無」は、当該タンクについて高圧ガス取締法、労働安全衛生法の適用の 有無を記入すること。

※ 製造所等を管轄する市町村長等以外の行政機関に検査申請(危政令第8条の2の2による場合)するときは、「設置者」の欄、「設置場所」の欄、「設置又は変更の許可年月日及び番号」の欄は記入を要しない。

注意事項

申請書は2部作成してください